

大阪大学文学研究科「多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム」

(略称：OVCプログラム)

平成24年度 横断的研究視察 派遣学生募集 台湾 中央研究院、故宮博物院等

大阪大学文学研究科は、日本学術振興会の「組織的な若手研究者等海外派遣プログラム」に採択され、「多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム」を実施しています。

横断的研究視察は、多様な専門分野に属す研究者志望の大学院生・学部生を海外の大規模図書館や研究機関に派遣する企画で、ともに資料調査を体験し、今後の研究の原動力にしようというのがその大きな目的です。今年度は中央研究院、故宮博物院等への訪問を予定しています。参加者は希望者の中から選抜します。関心のある学生は、ふるって応募して下さい。

1. 平成24年度 横断的研究視察の概要

(1) 募集人数：6名

(2) 募集資格：主に博士後期課程、博士前期課程（修士課程）在籍学生・学部学生。

※本事業の趣旨から研究者志望の方を対象とします。

また、平成24年4月1日現在で、原則として満42歳以下の方が対象です。

(3) 実施期間：2012年9月2日（日）～ 9月9日（日）（予定）

(4) 引率教員：片山剛教授

(5) 訪問研究機関：中央研究院、故宮博物院等

(6) 視察内容：教員が引率し、館内ツアー、文献探索、閲覧、写真撮影の実習、自身の研究テーマに即した資料調査のほか、ミーティングによる情報交換もおこないます。

(7) 台湾滞在中の宿舎：中央研究院（予定）

【参考】・平成22年度：アメリカ議会図書館・公文書館(小林茂教授/西洋史学)

：イギリス大英図書館・国立公文書館(秋田茂教授/人文地理学)

・平成23年度：フランス国立図書館(山上浩嗣准教授/フランス文学)

(8) 航空運賃、滞在費（日当・宿泊費）は本プログラムの旅費規程に基づいて支給します。

2. 応募にあたっての注意

視察前：まず自分の研究分野に応じて、閲覧してみたい資料・史料が収蔵されている図書館、研究機関を把握することからはじめてください。出発まで、訪問準備のための勉強会を開きます。これには必ず参加していただきます。

視察後：報告書を提出し、報告会で発表することが求められます。

3. 応募期間

平成24年4月19日（木）～ 5月21日（月）

申請用紙は下記のURLからダウンロードできます。

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/ovc/index.html>

4. 横断的研究視察の説明会の開催

横断的研究視察に関する説明会を下記の要領で開きます。

・日時：平成24年4月18日（水） 12時10分～13時

・場所：文法経済学部棟中庭会議室